



2023年7月28日

各位

会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
(コード番号：7707 東証グロース)
問合せ先 取締役 田中 英樹
(TEL 047-303-4800 <https://www.pss.co.jp/>)

**プレシジョン・システム・サイエンスとアークレイ、
PCR 試薬の供給及び販売で事業提携
アークレイ社製 PCR 試薬を 8 月 4 日より発売開始**

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社（以下 PSS、本社：千葉県松戸市）はアークレイ株式会社（以下アークレイ、本社：京都市上京区）との間で、PSS が製造販売する全自動遺伝子解析装置ジーンリード エイトを軸とした事業提携に合意しました。

本事業提携において、PSS では、アークレイが今回ジーンリード エイト用に最適化した UDP グルクロン酸転移酵素 (UGT1A1) 遺伝子多型キット「アイデンシーパック UGT1A1(*28/*6)」(体外診断用医薬品)及び「i-densy Pack UNIVERSAL」、 「i-densy Pack Multitype UNIVERSAL」(共に研究用試薬)を 8 月 4 日より発売します。

「アイデンシーパック UGT1A1(*28/*6)」は肺がんや大腸がん等の治療に用いられる抗がん剤「イリノテカン塩酸塩水合物」(商品名「カンプト」「トポテシン」)の副作用発現予測に役立ちます。全血または精製核酸を試料とし PSS のジーンリード エイトによって全自動遺伝子解析が可能となります。

一方、アークレイの国内販売統括会社であるアークレイマーケティング株式会社では、全自動遺伝子解析装置ジーンリード エイトとそれに付随する核酸(遺伝子)抽出試薬及び消耗品を同日に販売開始します。PSS はアークレイとの事業提携を通し、全自動遺伝子解析装置及び試薬の研究開発を今後さらに推進し、感染症遺伝子検査にとどまらず、がん治療をはじめとする個別化医療を強力にサポートして参ります。

【参考出典】

- ・日本膵臓学会監修のイリノテカンを含む製剤の適正使用情報について
https://medical.kyowakirin.co.jp/site/drugpdf/hcp/5fu/5fu_folfirinox.pdf
- ・大腸癌研究会発刊の大腸癌治療ガイドラインについて
<https://www.jscrc.jp/guideline/2022/particular.html>

以上

記

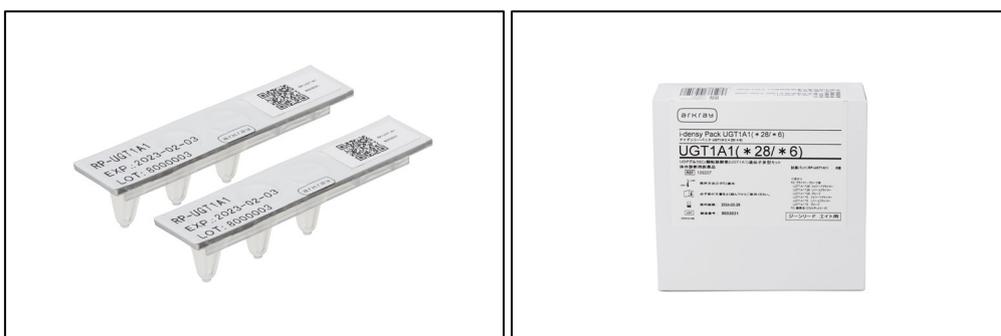
【製品の概要】

「アイデンシーパック UGT1A1(*28/*6)」(体外診断用医薬品)：

ジーンリード エイト用に最適化された UDP グルクロン酸転移酵素(UGT1A1)遺伝子多型キット肺がんや大腸がん等の治療に用いられる抗がん剤「イリノテカン塩酸塩水和物」(商品名「カンプト」「トポテシン)の副作用発現予測が期待されています。

※本製品は、2°C~8°Cでの保管が必要な液状試薬となります。

※本製品は、体外診断用医薬品(製造販売承認番号:22400AMX01409000)となります。



「i-densy Pack UNIVERSAL」「i-densy Pack Multitype UNIVERSAL」(研究用試薬)：

ジーンリード エイト用に最適化された汎用使用可能な測定用試薬

所定の濃度に調整したプライマー・プローブを加え任意の項目を測定可能

マルチユニバーサル試薬を用いて複数項目を同時に測定・解析する事が可能

※本製品は、2°C~8°Cでの保管が必要な液状試薬となります。

※本製品は、研究用試薬となります。

